

2010-7-14

ふじさわ・九条の会ニュース



NO21

発行人 ふじさわ九条の会 事務局長 斎藤隆夫 0466-35-7104

Eメール fujisawa9jo@infoseek.jp HP <http://fujisawa9.hp.infoseek.co.jp/>

ふじさわ・九条の会 5周年集会 (5月15日・湘南台市民シアターホール)

一李 鍾元氏の講演と学生の参加に感銘一



一李 鍾元 (リー・ジョンファン) さん一

5月15日、湘南台市民シアターホールでふじさわ・九条の会5周年集会が開かれました。

参加者は地域九条の会の共催もあり、315名でした。今回の5周年記念の集いを開催するに当たって、私たちは二つのことを考えていました。

一つは、記念講演の内容です。私たちは憲法九条を守り、九条を政治に活かしていく活動の中で「米軍の撤退、日本の軍備増強の阻止、そして北東アジアにおける平和の構築、この三つのことが同時にすすまなければ、非常に危険なことになる」と考えてきました。そこで、東アジアの国際関係がご専門で、北東アジアの平和について積極的に発言をしておられる李鍾元 (リー・ジョンファン) さんにご講演をお願いした次第です。二つ目は、これも活動の中で常に考えていることですが、日本の戦争体験—加害と被害の両面—から生まれた「九条」を守る活動に若い世代の力が欲しいということです。そこで、日大のマンドリンクラブの演奏と首都圏学生九条の会の学生のみなさん発表の場を設け、その決意表明をプログラムのなかに入れることにしました。

李 鍾元さん (立教大学副学長) のお話しは、「逆コースの流れもあったりして、歴史はジグ



ザグの道を歩むが、しかし、北東アジアの国々は経済的交流を中心にお互いに敵対しない関係に向かって大きく動いている」ということを具体的事象をあげて説明する内容のものでした。マンドリン演奏による「島唄」と学生たちの決意表明は参加者に感動を与えました。70枚余のアンケートの中からその声を拾ってみます。

・若い人たちと学生が九条の会で活動している

一次頁に続く一

ことがわかって、うれしく感じました。講演はわかりやすかった。今日はとても良かった。

・首都圏学生九条の会のことを初めて知り大変心強く思いました。

・戦争体験者がだんだんすくなくなっていて心配でした。若い世代に広がる期待がもてました。

・北東アジアの平和の展望がなんとなくわかるような話でした。感動しました。政府が本腰をいければ平和の可能性があるかなと思えるような話しでした。

・東アジア、特に中国、北朝鮮の関係は「もっとレンズを引いて見るべき」という言葉が印象に残りました。

一地域九条の会からも

力強い決意表明一

今回の記念集会も地域九条の会の皆さんの協力で成功させることができました。特に、湘南台九条の会は会場が地元ということもあって、たくさんのチケットを扱って頂きました。また、地域九条の会を代表して湘南台九条の会の鈴木テツ子さんが決意表明をされ、ご高齢とも思えない張りのある凛とした声で、参加者一同を勇気づけてくれました。 <齋藤記>

<集会後、学生さんから

お礼のメッセージ>

この度は5周年の企画に参加させていただき、また学生としてアピール、カンパのお願いまで



させて
いただき
ました。本
当にあり
がとうご
ざいま
した。「学
生がやっ

ているのを見ると勇気が湧く」、「がんばってね」とのお言葉をたくさんいただき、あらためて活動の重要性を感じました。李先生のお話は、現在NPT再検討会議が行われている中で実際「核の脅威」についてなど、ホットかつ危険な事情をお話いただきとても勉強になりました。学生の中でも「日米同盟はなくせない。核の傘に守られなくなったら北朝鮮に攻撃される」という議論がふつうに行われています。そんななか、このような議論に対してどのように対処していけばよいのか、新たな視座を得ることができました。このような貴重なお話をいただき、また、私たちが主催する講演会の宣伝までさせていただき、本当にありがとうございました。今後とも、一市民として、学生として活動を強めていきたいと思っておりますので、ご支援ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

一首都圏学生九条の会一



一井上ひさしさんの死を悼んで一

平和憲法は、わたし達の憲法です 変えてはなりません

浮田久子

井上ひさしさんが、4月9日亡くられました。あさのラジオが平淡な口調でそう告げたとき、わたしは一瞬、ポカーンとしてなにを聞いたのかわかりませんでした。思ってもいないことがおきたのです。

それからしばらく、周りじゆうが昏くなったあの感覚をいまも、まざまざと覚えています。井上さんは、自分は最後の一人となっても、憲法九条を護ると、日頃言っておられました。わたしたちも同じ思いです。だから井上さんの早すぎた死を、いたずらに嘆いている暇はありません。わたしたちこの国の国人が「だれかの命令で人を殺しに行く、殺されに行くことのないように」精いっぱい、はたらきます。

-5月29日-

ふじさわ・九条の会 全体集会(総会)開く



5月29日午後2時より藤沢市民会館で、ふじさわ・九条の会2010年度の全体集会(総会)を開催しました。参加者は32名。

齋藤事務局長の報告の後、全体討議を行い、活発な討議の後、提案が確認されました。

2009年度の活動報告の承認

2009年度の会計報告の承認

2010年度の活動方針の承認

2010年度の世話人・事務局員の選出・承認
全体集会で確認された活動方針は次の通りです。

①毎月の行動

9の日宣伝行動 19日事務局会議 29日
世話人会議を行う ただし会場の都合で変更
する月もある。

②世話人会議

出席率を高めるため「偶数月は午後、奇数月
は夜」行う。都度60分程度のミニ学習会を
行い情勢を話し合う。

③ニュースの定期発行～年4回 1月、4月、
7月、10月

④秋の学習会～60人規模で実施

⑤年2回の地域一斉宣伝行動～善行団地区、他

⑥近隣、地域九条の会との連帯の強化

⑦ふじさわ・九条の会のホームページの改善

⑧マスコミ・ミニコミ紙の活用

⑨カンパ活動の強化

⑩私の戦争体験記第5集の発行検討

<2009年度会計報告>

2009年6月～2010年5月までの1年間の
会計報告は下記の通りです。会計 永田陽子

収入の部	1,761,558円
前期繰越金	1,193,415
賛同金	5,000
カンパ	180,058
イベント収入	355,000
財政活動	28,087
(今年度の収入)	568,143
支出の部	1,045,840円
イベント会場費	113,810
講演料	112,290
通信費・メール便代	170,540
広告費・宣伝費	191,200
地域九条の会還元金	66,000
カンパ 九条かながわの会他	54,290
カンパ ペンチャーワーク会	100,000
5周年の集い補助	25,429
事務費・運営費	212,281
次期繰越金	715,718円

<2009年度の役員>

一世話人一

青柳節子	浅野陽子	井上一恵
大山正雄	岡村孝子	折原美知子
河西昇	金子不二子	川崎健
久保博夫	國枝健	桑原玲子
見城次子	小出岩雄	小林麻須男
紺野君子	齋藤隆夫	坂本敏江
崎山稔	佐藤厚	島田啓子
白崎勇次郎	鈴木圭子	田島祥子
永田陽子	平田保雄	深谷健二
保坂治男	堀内陽子	曲田弘
向井稔夫	村木薫	横山照
吉鶴美智子	渡辺聖子	渡辺慈子
渡辺博明		(以上37人)

一事務局員一

浅野、金子、久保、小林、齋藤、佐藤、
島田、永田、田島、堀内、渡辺(聖)

(以上11人)

戦争体験記第4集

執筆者茶話会開催



5月19日、「私の戦争体験記第4集」発刊記念茶話会が、原稿を投稿して頂いた皆さんを招いて開かれました。執筆して頂いた17名のうち9名（代理も含め）の参加がありました。茶話会では、原稿には書ききれなかったお話や、当時の苦しかったことなどが語られました。

「同じ満州帰りでも、現地で裕福な暮らしをして早めに帰ってきた私と現地に残留し帰ってきた人との間に苦勞の仕方に大きな違いがあることを知った」

「戦時中、投獄され、苦勞した両親の意志を受け継いで、現在、九条の会の活動をしている」
「戦時中、食料が手に入らずお腹をすかしていた。現在は、沖縄基地のことが気がかりです」
「残留婦人として戦後も長く中国に留まった。日本語を勉強しやっと戦争体験記に文章を載せてもらえるようになり、作文の先生にも褒めてもらえるようになったのが嬉しい」

「戦後シベリヤに抑留されたが、どんな場合でも人間性が出てくる」

「戦争中、死ぬなら母と一緒に死にたいと思った。今回は書いていないが、戦争体験記を集めているところに第4集も送りました」
「シベリヤ抑留のことなど俳句に詠んでいる。どんなことがあっても戦争だけはするものではない」

私の戦争体験記第4集は1部100円です。まだ在庫がたくさんあります。ご購入ください。（永田記）

—4月、5月、6月の9の日行動— 藤沢駅サンパール広場で実施

5年前から連続して行われている9の日行動を4月、5月、6月も連続し藤沢駅サンパール広場で実施しました。5月は、憲法記念日にちなんで5月3日に実施しました。

毎月やっているのでも、通行人にもなじみとなり、下校中の高校生などもよくピラを受け取ってくれるようになりました。最近では、ピラをまく人も固定化してきている傾向にあり、9条の会の運動を限られた人だけの運動にしないためにも一般の会員の皆さんもたくさん参加して頂くようお願いいたします。

九条かながわの会

10.9 秋のイベント

—基地の街・横須賀で平和を考える—

10月9日、九条かながわの会では、基地の街横須賀で、日本の平和を考える集いを開催することになりました。協力券は1000円
場所は、横須賀芸術劇場および周辺地域です。
プログラムは次のとおりです。

- 11:00～13:00 芸術劇場ホールで全体会（沢地久枝さん、アーサーピナードさんの講演）
- 14:00～17:00 ホールで映画などのイベント分散会横須賀軍港ウォッチング・戦艦三笠見学会などフィールド・ワーク
- 17:00～18:00 エンディング集会
協力券入用の方は事務局までお申し出ください。

＜今後の主な日程＞

- 7月16日 事務局会議 18:30～
市民活動推進センター会議室
- 7月29日 第2回世話人会議 18:30～
市民活動推進センター会議室
- 8月9日 9の日行動 小田急江ノ島駅
15:00～でチラシ配布
- 8月15日 不戦の誓い平和行動 サンパール
広場 16:00～
- 9月9日 9の日行動 サンパール 15:00～